

健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリー
指定管理者候補者選定委員会 議事録

1 開催日時

令和5年(2023年)10月20日(金)午後2時から午後5時まで

2 開催場所

青少年クリエイティブセンター 3階視聴覚室

3 出席委員 5名

渡邊智山委員、山本壱弥委員、石川武敏委員、加我宏之委員、大川雅子委員

4 欠席委員 なし

5 市出席者 11名

<健康医療部(健康まちづくり室)>

宮崎直子室長、山根正紀参事、佐野直樹主幹、北村翔太主任

<土木部(公園みどり室)>

陣門泰輔総括参事、小原達男参事、川本賢治主幹、金田憲幸主任

<地域教育部(中央図書館)>

林野優子館長、長尾理恵健都ライブラリー館長、深井あゆみ健都ライブラリー館長代理

6 内容

- (1) 委員長及び副委員長の選出
- (2) 諮問
- (3) モニタリング・評価

7 議事録の概要

別紙のとおり

(別紙)

健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリー
指定管理者候補者選定委員会 議事概要

(1) 委員長及び副委員長の選出

委員互選により選出

(2) 諮問

市長・教育委員会の諮問書を読み上げ、委員長へ手交

・モニタリング評価の手順の確認

事務局

(資料1及び資料7、8に沿って説明)

委員長

ありがとうございます。御質問等はありませんでしょうか。

(質問等なし)

委員長

ないようであれば、以上でモニタリング評価の手順について確認したということで御異議ありませんか。

(異議なし)

委員長

異議なしとして、本委員会としてモニタリング評価の手順を確認いたしました。

ただいま確認いたしました第三者モニタリング評価の手順に基づきまして、評価を進めてまいりますので、委員の皆様よろしく申し上げます。

(3) モニタリング・評価

・市が行うモニタリング・評価の確認

事務局

(資料2-1及び資料2-2に沿って説明)

委員長：

ただいま指定管理者に関する市の評価についての御説明がございました。
御質問、御講評をお願いします。

委員

市の評価にもあるように課題は明確で、自主事業の文化系の教室などで空きがあるということですので、SNS 等を効果的に使って参加人数が増えるような取組が必要だと考えます。

委員

市の評価にもあったように、前回のモニタリングの際にホームページの改善について言わせてもらいましたが、かなり改善され見やすくなりました。市のページのリンクも付いて良くなっています。そのうえでさらに申し上げますと、指定管理者のホームページを開いた人が図書館の本の検索をしたい人だった場合に、下の方にある関連リンクのところまで行って飛ぶのではなく、1番上に図書館の検索についてはこちらといったようなものがあればより良いのではないかと思います。ダウンロードしないといけないページがあるのは不便なので修正してほしいです。どんなファイルか見ると単なる注意事項といったものなので。

SNS の発信で LINE の登録者数は今何人でしょうか。

事務局

1,369 人です。

委員

感覚的にはもう少し増えていてもいいんじゃないかと思います。

委員

事業の収支結果で黒字が出ており、どの部分で削減された結果黒字となったのか、公園管理を高めていくうえで市の評価で B 評価となっている部分に充当しようとかの取組は行わなかったのかという点を、この後の指定管理者のヒアリングで確認したいと思っています。以前より良いものになっていると思いますが、今後さらにより良いものにしていくためにもお聞きしたいと思っています。また、自主事業の年間の当初計画時点で赤字となるような計画を出されるというのはおかしいのではないかと思います。

資料 4-3 の利用者満足度のアンケートについて、各プログラムでのアンケートは実際の参加者からアンケートを取るため、人数のばらつきは問題ないですが、NPS アンケートの集計結果について大変満足、満足といった声が多数でありネガティブな意見はなか

ったといった分析を書かれています。10件でも20件でも100件でも多数と言えるので分析結果としては駄目で、経年変化を確認することがアンケートをやっている意味で、何が欠けているか、何を充足すべきなのか、何が良かったのかというのを分析することが重要です。全て実数で数えているので1000人の時の100人と、300人の時の100人とは違うので分析が不十分であると思います。ヒアリングで指定管理者にもお話ししますが、市の評価・モニタリングでも経年変化を見ていくという視点を持つ必要があるのではないかと考えます。

委員

指定管理を始めるにあたって、いくら必要なのかということでは初めてなので読み切れないところはあったと思いますが、令和3年度、4年度を見ても収支は黒字が出ているので、足りていない部分に充当するのか、全く対応しないということであれば今後は指定管理料を削る必要があるのかというように考える必要があると思います。委員会前に施設を案内してもらって確かに以前よりもより良くなっていることを確認しましたが、大きく黒字が出ているのであれば、市民サービスのために使ってもらえる必要はないかと思えます。

また、本社管理費について、前回は本社で管理している部分の経費と説明がありましたが、月約100万円となかなか大きな割合を占めているので、内訳はわかりますか。

事務局

例えば支出の際の処理などは本社で行っているため、そのシステム経費など指定管理を行っている各施設で分担しているほか、本社にファシリティ部門の専門スタッフがおおり、施設の点検時などに来てもらっているため、その人件費などが含まれていると聞いています。

委員長

市の指摘に合ったように、プログラムの多様性という部分は良い面として評価でき、図書館や公園の管理も悪くないという印象を持っていますので、市の指摘は適切と考えています。

今のプログラムについては是としていますが、市や図書館が望むプログラムとしては何らかの意見をお持ちであればお聞きしたいと思います。

事務局

プログラムについては多様なものをしていただいで良い部分として評価しており、全体として利用者が増えておりますが、一方で定員に達していないプログラムがあります。そこについては広報面でまだ努力の余地があると考えているところですので、そうい

った部分により力を入れていただきたいということもあり、市のモニタリングでも一定述べさせていただいております。

事務局

図書館としては、指定管理者のプログラムの中で、吹田市としては司書の専門分野と考えている部分のプログラムを実施されているので、市側との連携を考えてほしいというところはあります。そこは一定多様性という考えもあるので全く否定をするものではないですがそういう思いもあったりはします。

委員

事前の見学会で気づいたことの共有をしておきたいです。2つあり、1点は不適切な利用に対する対応です。水道のところでの利用とか、遊具の高いところに上らないようにとか、スケートボードの禁止とか、危ないボール遊びの禁止とか、当然事故が発生したら大変ですので未然に防ぐということはありますけれど、ちょっと注意啓発が多すぎるのではないかと思いました。こういう近隣公園や街区公園ではどのように注意喚起すべきなのかということは課題になっていまして、ダメダメ公園になっていませんかということがあります。2年前に見せていただいた時よりも本当に掲示が増えていまして、どこかしこも絶対何かダメが書いてあるという状況になっています。市の他の公園と同じ対応になっているかもしれませんが、あくまでも管理者の問題だけではないかもしれませんが。注意喚起のほかにプログラムの発信もしているので、プログラムの看板もあるとちょっとうるさすぎないかなと。公園から図書館、図書館から公園というのはとても良い流れですが、ちょっと過剰になっていないかということは考えていただきたいです。

また、遊歩道と公園は一緒の時期に整備したと聞きましたが、緑量がまるで違う。もちろん生育方法が違って、遊歩道は連続マスで公園は単独マスですが、2年前に確認した時にはそれほど感じなかったのが、今回は先枯れが目立っています。これは最初の設置者側の問題であるかもしれないし、管理者側の問題でもあるかもしれませんが、双方で対応していく必要があると思います。

もう1点が、Bの判定となっていた破損に関する部分は年々増えていくと思います。今回はフェンスと植栽マスの部分であって、事故の原因となりますので速やかに対応していただかないといけません。看板と樹木の問題についてはどのように考えていますか。

事務局

看板については、市内の公園はどこも同じような状況で、どうしても苦情が多いので、しっかりやっているという姿勢を見せる意味でも看板で対応しているところが多いというのが現状です。ただ、この施設は指定管理者が入っている所以对面で注意できるという

部分はあると思います。最近指定管理者を入れた江坂公園と桃山公園ではそこを改善していこうという話をしているので、健都も同じように変えていくというのではありませんかと思いますが。樹木については同じように感じていて、以前に大阪公立大学の教授にお越しいただいた際にもその部分はきつく御指摘いただきました。そこは市の施工の問題も一定あるのかなと思うので、指定管理者と協議の中でどうしていくかというのは決めていきたいです。余剰分があるので、その部分を活用していけないか考えていきたいと思っています。破損については即刻に対応いただきたいと考えています。今日見た際にも大きなネットの遊具も鉄の部分がむき出しになっていたのもその対応も早急に改修又は補修について指定管理者と話したいと思っています。

委員長

それでは次に、次第 4-3 の指定管理者へのヒアリングに入りたいと思いますが、その前に指定管理者の財務状況について収支計算書及び各団体の財務諸表について委員から意見をお聞きしたいと思っています。

委員

資料 6-1 から 6-3 の団体の財務諸表について

- ・ ミズノスポーツサービス株式会社の自己資本比率 54.6%。業種にもよりますが 30% 以上あれば安定しているという位置付けと言え、税引後当期利益でも 6 億の黒字となっており安定している企業と言えらると思います。
- ・ ミズノ株式会社。税引後当期利益 58 億。自己資本比率 60.8%で 50%を超えると優良と言えらるので、安定性では問題ないと言えらると思います。前期との比較でも売上高も向上しています。
- ・ 株式会社図書館流通センター。自己資本比率 63.7%なので安定しています。売上高も直近で上昇傾向。税引き後当期利益が 11 億。

決算書上での判断としては全ての企業で安定していると言えらると思います。

・ 評価基準に基づく第三者モニタリング・評価

委員長

それでは、健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリーの評価を進めてまいります。

第三者モニタリング・評価シートの記入、作成にあたって、指定管理者に質問等をしていただいて、現状を確認したいと思います。本選定委員会が必要に応じて委員以外の者へ会議出席を求めて意見等を聴くことができますので、指定管理者を招致したいと考えますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

異議なしとのことですので、指定管理者の方に入ってください。事務局よろしくお願ひします。

(指定管理者入室)

委員長

指定管理者の健都パークライフ創造パートナーズの皆様、よろしくお願ひします。まずは御挨拶と自己紹介を順にお願ひいたします。

(指定管理者自己紹介)

委員長

それでは、ヒアリングを始めます。評価シートの評価項目 1 管理運営状況、2 利用者満足度、3 サービス提供の継続性及び安定性の順に進めていきたいと思ひます。1 の管理運営内容に関して、事業運営、経費縮減、環境配慮といった項目がありますが、御意見等をお願ひしたいと思ひます。

委員長

秋から冬にかけての季節ということもあるかと思ひますが、素人目に見ても枯れている部分や遊歩道との境の部分で手入れが入っていないのではないかという部分が見受けられました。普段どのような管理をされているか改めて教えてください。

指定管理者

公園の植栽に関しては、年に 3 回剪定と除草ということで専門の業者に入ってもらっています。前回モニタリング時に 2 回でしたが、もう少し手を入れた方が良いというアドバイスをいただきましたので、回数を増やしました。また月 1 回専門業者による巡回を行っていただくということで契約をし直しました。その巡回の際に気になる部分には手を加えていただいている、除草で言えば、例えば前回指摘いただいたアメリカオニアザミが出ていた時には除去していただいたり、枝葉が民家の方に出ている際に対応していただいたりしています。そのほか 1 日 2 回スタッフで巡回しているので、ベンチや遊具の周辺の草が伸びてきたら抜いてくるといったような形で対応しています。樹木に関してはなかなか素人な部分があるので、専門業者に頼る部分は大きく、ここ 1 か月でも木が 3 本倒れていたの、先日剪定に入った専門業者に相談して、昨年植えた木も含め、同

じところに植えるのか、別のところに植えるのか相談しています。

委員長

今回見渡していても気になる部分があくつかありましたが、発見した際に素早く対応できるような体制はできていますか。

指定管理者

大木、中木、低木のメンテナンスは年度で計画が出てきていますので、月1回の巡回のタイミングで合わせてお願いしています。スタッフでできる剪定などについてはスタッフですぐに対応していることもあります。

委員長

特に奥の方（JR 吹田駅側）についても管理の対象となるので気を配っていただけたらと思います。

委員

自主事業では赤字が出ており、参加者がもう少し増えれば解消されると市からの説明では聞いていますが、参加者を増やす努力として今やられていることや今後やっていこうと思っていることを教えてください。

指定管理者

前回は自主事業の状況に指摘をいただいています、私たちとしても伸ばしたいと考えている部分です。コロナ禍の状況が明けて昨年度運動教室についてはかなり改善が見られました。今年度の教室については有料の運動教室は黒字化しておりまして、現時点での最終の見込みは黒字で終わられる見込みとなっています。費用として一番赤字が大きいのが文化教室で、委託しているよみうり文化センターと打ち合わせをして、集客が厳しい講座を新しい講座に入れ替えて、健康麻雀や筆ペンの講座などを入れてもらって集客が伸びていますので、今後もそのようにやり取りをしていきたいと思っています。

委員

集客が悪いからと言ってその講座が悪いということとは限らず、知られていないから来ないという可能性もあるので、その辺りは考えていただければと思います。

指定管理者

よみうり文化センターに委託しているものは読売新聞の夕刊に載せていただけるのですが、昨年度は何か月かに1回だったのが、毎月1回、多い月では2、3回載せていただ

いています。読売さんにもこちらからお願いして御協力いただいているので今後も続けていければと考えています。

委員

LINEでの周知もされているんですね。

指定管理者

LINEでも月の一定のタイミングで発信しています。

委員

先ほどの樹木の剪定に関して、年3回に増やされたのは維持管理としては非常に良いと思いますが、育てていくという点で言うと遊歩道と公園では差があり、樹木の生長が良くないという状況です。市との協議も必要な部分と思いますが、管理をしていてどうもこの辺りの樹木は生長が悪いなというような印象はいかがですか。

指定管理者

ここ最近で言うと健康増進広場の樹木が倒れていて、育ちが悪いのかなという風に思います。

委員

一昨年と去年、去年と今年で遊歩道と公園で育ちの差が出てきていて、剪定業者に剪定という立場で入ってもらうのと、生育という立場で入ってもらうのでは違うと思うので、今後5年10年を見据えて、意識していただいた管理をお願いしたいです。日々の巡回では危険除去の観点では良いですが生育ということは日々の巡回でどうこうできるものではないので、先々を見据えた対応をお願いしたいです。

公園の男性トイレの通気口の破損、土の広場のフェンスの破損について、巡視で確認できていて現状もいくつかそのままのものが見受けられ速やかな対応が求められますが、これらの対応についてはどのように計画されていますか。

指定管理者

フェンスについては範囲などを業者と相談して決めていきたいと考えています。

委員

今日の現地見学の際に健康遊具のゴムチップについては消耗が多いということを知りました。当初の予測ではないところの対応となるかと思いますが、これは悪いことではなく嬉しい話で、利用密度が高まるから破損が増えるということなので、それは利用者サー

ビスや対応が正しくされているからという結果であったり、使ってみて初めて分かる部分であったりすると思います。今後も破損や汚損する箇所というのは増えていくと思いますので適切な対応をお願いします。計画的にいかないのが野に放たれている公園。計画的に管理できるのがスポーツ施設だと思うので、予測できないことにも柔軟に対応していただくことをお願いします。

委員

文化系の教室が苦戦しているとのことなので LINE、SNS 等を活用して頑張ってもらいたいのと、運動系は黒字に転換しているとのことなので、今後も健都ならではのプログラムを実践して欲しいと思います。

委員長

なかなか情報が伝わっていないということもあって参加者が集まっていないプログラムもあると聞いているんですけど、対応策についてはどのように考えていますか。

指定管理者

やはり利用者は高齢者が圧倒的に多い施設になっているので、LINE やホームページというのは伝わりづらい部分もあります。もちろん使われている方もいるので、窓口で教えたり、スマホの使い方講座を実施したりして、ちょっとずつ LINE 等の使い方、見方をお教えする仕掛けを作ったりしています。そのほか、アナログにはなりますが、チラシについて、これまで市の別の図書館には設置できていなかったのですが交渉して全館に置かせてもらえることになりました。

指定管理者

作成している見開きのカレンダーは利用者の方への効果があるように感じています。窓口業務をしていると、来月分はまだないのかと聞かれることも多く、新しいものができたらすぐなくなるような状態ですので、御存知の方はまずそれで情報を見ていただいているのかなと思います。よく来ていただいている利用者の方もいらっしゃるのですが、例えば平日 15 時に大人倶楽部という講座をやっているのですが、その時にこんな講座もありますので参加してみてくださいとチラシを渡して声かけすることで来ていただけたらと思うので、アナログなやり方ですが、一定の効果も出ているのかなと思います。それ以外の部分で例えば親子世代等にはどのようなものが刺さるのかということは今後も考えていかなければいけないと考えています。

委員長

ホームページなどはあまり見てくれなくて、アナログなやり方の方が伝わるというこ

とで、スマホ教室といった対面で伝えていくということはとても大切なことだと思います。その意味ではもっと人を増やしてもいいのではないかと思うのですが、そのような人事的な計画はありますか。例えばスケボーは禁止ということで、張り紙があちこちに貼ってありますが、それをもっと人でカバーするというところに重きを置いてもいいのではと考えているのですがいかがですか。

指定管理者

今のところ人を増やすといった計画はないのですが、講座等を実施するときにはそれなりに人は必要になるので、シフトの面で厚くしたり、人が多く来ることが予測される日には配置したりといったことはやっています。

委員長

イベントの際などではそのように対応されるのだと思いますが、危機管理の面などでは若干懸念している部分ではあります。

委員

前回のモニタリング時と比較して努力されているところが多く見られるなどといった印象ですが、指定管理料の収支を見てみると、600万ぐらいの黒字が出ているので、人を増員したり、快適になるようにしたりする方が良いのではないかなと思います。指定管理で収支が出る是非については、各自治体が決めるべきものだと思いますが、せっかく決められた指定管理料の中でやれることがあるのであれば、市の委託している事業としてやっているので工夫があって良いのではないかと思います。

委員

管理経費を縮減するという事は良いことだと思いますが、計画時では満額必要だという計画をされていますが、毎年度数百万の縮減ができましたと。これはどこでそのような金額が縮減されたのですか。

指定管理者

令和4年度は光熱水費が240万下がっています。これは電力会社の変更をしたことによるところが大きいです。また、館内で結露がよく発生しているため、空調を設置した業者と相談したところ、外気をたくさん取り込みすぎているということでした。図書館は24時間換気ということで、かなりの台数で換気をしていましたが、計算してもらったところ、13台稼働していたものを3台で充分ということで、そのように変更したことも電気代の縮減に貢献したと思います。それ以外では、人件費の部分。一時期退職者が出たことにより配置が減っていた期間があり、その部分は160万程精算ということで返還しています。

また、スタッフの入れ替えがあり、前年度にいたスタッフは20年近いベテランと7年目の中堅のスタッフでしたが、令和4年度には新入社員が来たこともあり、そこで乖離がありましたので差額が出ました。

委員

管理経費を縮減するというのは企業の努力により行われていて良いことだと思います。また、講座やイベントは、元々市が想定されていた以上の回数が行われていて、市民の方からの好評を得ていることは聞いていますので、管理・運営のノウハウを発揮していただいていると思います。一方で、公園の管理について、「ここで何か起こったらこれは駄目です。あちらで何か起こったらこれは駄目です。」といった対応、例えば、水道栓に水風船駄目ですという看板。これらは子供たちのボール遊びへの対応などもそうですが、子供たちの自由な発想を公園が規制しているのではないかとということで、見直していこうと近年は言われてきたりもしています。そう考えたときにあまりにも1対1対応されすぎて効率的にやりすぎではないかと。また、禁止事項にあたるものが発生した時に他の公園ではどのように対応しているのか。例えば吹田市の他の公園ではどうか、どれぐらいの率で看板を設置しているのかとか、他市ではどういう対応をしているのかというのを学習するというのも検討されてはどうでしょうか。ここ最近でも、長野で公園を廃止するという話になったときも、公園はどうなっているかというのがマスコミでも取り上げられていましたが、公園の中が禁止ばかりの公園になっているのではないかとということがありました。こういったことからこの公園がどのようになっているかということを、コンサルティングを受けるとか、学習されるということが必要ではないかなと思います。それがこの管理経費の縮減ができているのであれば、その分をもっとこういった部分で頑張ってもらえるのではないかと考えます。企業努力として経費が浮いて余剰が出ましたということはわかりますが、樹木の管理など、4年目を迎えて当初想定していなかった部分に取り組んでいただくこと、つぎ込んでいただくことというのは、次の企業努力ではないかなと思います。余剰の取り扱い方は工夫の余地があるのではないかなと思います。

公園についてはあまりにも効率的に管理されすぎていて、事故防止の対応をすることは当然のことですが、公園というのはもう少しルーズな部分があるべきで、看板ばかりではなく、声かけなどで対応すべきことというのもあるのではないかと思います。

指定管理者

水道栓の水風船については、駄目としているのではなく、使った場合のゴミは拾ってくださいねとしていて、直接見かけた場合もやらないでねということではなく、やっていいけどごみは片付けてねという風に声かけをするようにしています。スケボーについては、吹田市から禁止にしてという話もあったので、スケボーをすることも他の方の通行の邪魔にならないように注意してということや夜間は近隣の迷惑にならないようにやらない

いでということで、夜間に巡回に回る警備員から声掛けをしてもらったりしています。

委員

公園のどこを見渡しても何かの情報が目に入ってくる状況になっていますよね。

指定管理者

市からもいっばいつけるのではなくて、1か所に看板をしたらどうかというアドバイスもいただいているのですが、巡回した際に声かけをしなければならぬ際には、利用者の方からは、どこに書いているのか、分かるようにして、と言われますので、こちらとしてはその対応として今の状況となっているので、御意見を受けまして改めて今後のあり方については検討していきたいと思います。

委員長

続いて利用者満足度の項目に移らせていただきます。こちらの項目についてはアンケート等で高評価のものが多くという認識は持っておりますが、そのうえで何かお聞きしたい点などありましたらお願いいたします。

委員

アンケートに使用しているネットプロモーションスコアというのはどういったものですか。講評はどちらでされているものですか。

指定管理者

ミズノ全社で使用している、年1回お客様の声を聞くために取り組んでいるシステムになります。講評は施設の担当者で行っています。

委員

講評の中で使われている「大変満足、満足が多数でネガティブな回答はなかった」というものについて、多数というのは10人でも20人でも多数ということができるので表現として望ましくなく、別の部分で使われている「大変満足、満足が7割を超えており」といったように標準化しないと経年変化を見ることができないため活用できるようなものとしていただきたいと思います。この辺りも先ほどの経費の余剰分などで外部に出されるなど検討していただければと思います。

委員長

満足度が高いということではありますが、先ほどのプログラムの話の際に、高齢者の利用が多く、中高生の利用頻度が低いということがありましたので、恐らくその層からの声

は拾い上げられていないのだと思います。健都ライブラリー、レールサイド公園を中高生やそれ以下の年代の方により使ってもらえるようなものとして何か取組を考えておられるか教えてください。

指定管理者

プログラムの中にはその年代の方も参加できるものがありますが、多くは用意できていないところがあります。そこで今年は健都ライブラリーの市の司書の職員とも協力して、薬剤師会さんとともに「こんなところに薬剤師」という題名で、進路として薬剤師を考えられている中高生の方とその保護者の方を対象に市職員、民間企業、病院などの色々な場所で働いている薬剤師の方をお呼びして実施しました。健都ライブラリーを知っていただくということも考えての実施でした。今回は薬剤師というテーマでしたが、今後も別のキャリアについてのテーマで、中高生の方に来ていただけるようなものを考えたいと市の職員さんとも話していたところです。

委員長

健康というのは運動ばかりではありませんので、近年社会問題化している引きこもりなどを例にしても心の問題といったところがありますので、心の問題がケアできるような講座などを検討いただいて図書館と一緒に取り組んでもらえると良いと思います。

指定管理者

11月11日に行うイベントではアンガーマネジメントの協会に出展いただくということで、小学生の方を対象にやりますが、今後いろいろな年代の方に対して感情のトレーニングということでやれたらなと思っています。

委員長

病気であれば患者会、心の病気であれば同じ仲間が集まれるような場所として、公園や図書館が使われれば良いなということでの意見です。

委員長

アンケートの手法については、今の結果としては、公園や図書館に来た高齢者の方の意見が大方になっていて、それ以外の地域の方の声を拾えるように検討していただきたい。そのデータが集まってくると今後のプログラムにも反映できると思います。

指定管理者

駅とかで行うということでしょうか。

委員長

その手法については検討の上で行っていただければと思いますが、来た人だけに限定ではなくて、広くニーズを捕まえることが、公園や図書館という地域に根差す存在として必要なのではないかと思います。

指定管理者

来ていただけない人がなんで来ていただけないかというところを知るところですね。わかりました。

委員長

最後にサービス提供の継続性及び安定性について、何か確認されたい方がいらっしゃいましたら発言をお願いします。

委員

夜間に騒いでいる人がいるということでカメラの設置の要望があったとアンケート結果にありますが、何か考えていることはあるのですか。

指定管理者

防犯カメラではなく、監視カメラの設置であれば指定管理側で設置できるのではないかとということで、今は怪しい動きを検知したら連絡が来るようなカメラも普及してきているので、それでスタッフであったり警備員であったりに連絡がいくようなものを導入するかは検討していたりもします。

委員

設置することで抑止効果を狙うとかを考えているのかなと思いましたが、真剣に対応を考えているのですね。

指定管理者

もちろんまずは抑止からにはなりますので、吹田警察と何回か話をして巡回を増やしてもらおうお願いはしています。

委員

他の公園でも苦情とかあると思うのですがどのような対応をされているのですか。

事務局

苦情等は結構ありまして、警察に連絡してくださいとか、パトロールを増やしてもらう

とか、電気を消してしまうという公園もあります。夜中にずっと話しているといった場合にタイマーで切るといった対応をしていることもあります。

委員

吹田市はずっと電気つけているのですか。

事務局

つけています。苦情がある場合に消したりするといった対応です。

委員

トイレがあって電気があってということになると気候がよいと集まってきてしまうので消した方が良いとは思いますが。

事務局

消してしまうと危ないということもあります。

委員

日本は治安が良いので24時間管理ということが言われますが、夜中の公園は危ないもので、海外では日没までということも多いですし、その際も完全封鎖とまではいかなくても、チェーンロックなどで制限するといった対応をすることもできますので、市と指定管理者双方で協議の上で対応していかれるのが良いと思います。

委員

委託料で、東急、警備、ごみといったところが出てきていますが、園芸業者さんには委託はしていないということになりますか。

指定管理者

東急コミュニティーに施設全体の清掃などの管理をお願いしていて、植栽に関しては大阪緑化をお願いしています。

委員

東急コミュニティーからの外部発注ということでお願いしているということですか。

指定管理者

そのとおりです。

委員

樹木・植物に関しては第三者の評価を入れる局面に来ているかもしれません。

委員

前回は指摘のあった本社管理費について、市民目線から見て月約 100 万円の本社管理費というのは高いような気もしますが内容はどのようなものなのでしょうか。

指定管理者

各施設の売り上げの管理やスタッフの出退勤などを本社で一括管理するようなシステムをかなりの費用をかけて作っているの、その費用を施設で割ったパーセンテージで出している形です。

委員

必ず必要な経費ということになるのですね。

指定管理者

そうです。この費用が利益になっているというわけではないです。

委員

ホームページについて、前回の指摘から見やすくなるように改善されているとは思いますが、今月はこのような楽しいイベントがありますというように訴えかけられて、なおかつベーシックに公園やライブラリーはこうですといったものが伝わるようなホームページは考えられないでしょうか。また、外部コンサルタントを受けるといったことは考えられていないでしょうか。

アンケートではホームページの評価はどちらでもないが多いですが、実際そうなのだと思います。つまり、ホームページを見られていない高齢者等が中心にアンケートを答えていると思うので。ただ、ホームページの役割として確かな情報がここにあることが大切で、情報をばら撒く役割の SNS 等から飛んできて確認ができる必要があると思います。そういったときに重要なお知らせの 11 月教室のお知らせをクリックしないと確認できないというよりも、「おっ！11 月はこんなことやっているのか」ということが一目でわかるものが良いと思うのですがどのようにお考えですか。

指定管理者

前回はミズノの指定管理施設の 1 つという印象が強いものになっているという意見でしたので公園、図書館がもっと分かるようにというものに変えさせていただきました。写真を多めに使うようにしています。ただ、運動教室等でも文章だけでの説明になっている

ものもありますので、写真などを使ってアピールできるように本社のホームページの担当者と改善方法については話し合っています。経費が掛かる部分ではあるのでどこまでできるのかということはありませんが、雰囲気が視覚的に伝わるようなものにしたいとは考えています。

指定管理者

お客様の許可を取らなければいけないので、今までは教室の風景などは掲載できていなかったのですが、今年度からはホームページについているブログ機能を活用して教室の様子を載せていますので、それを見て「あ！この雰囲気がらいけるかな」という風に思っただけのことを期待して行っています。

委員

図書館へのリンクがホームページの下の方にあり、健都ライブラリーというより図書館のページに進みたい方にとっては、リンクが上の方にあった方がより分かりやすいのではないかなと思います。

委員長

改めて全体を通して何かお聞きしたいことはありますでしょうか。

ないようですので、ここでヒアリングは終了とさせていただきます。指定管理者の皆様には御退室をいただきたいと思います。ありがとうございました。

(指定管理者退室)

委員長

本日の議事については以上となりますので、事務局より連絡事項等について受けたいと思います。

事務局

本日は皆様長い時間ありがとうございました。次回は11月27日月曜日午後3時より健都ライブラリー2階多目的室で行いますので、本日お渡しした資料を御持参の上お集まりいただきますようお願いいたします。連絡事項は以上となりますので、本日の健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリー指定管理者候補者選定委員会を終了とさせていただきます。ありがとうございました。